

産業廃棄物処理計画書

該当する欄に○印を記入してください。

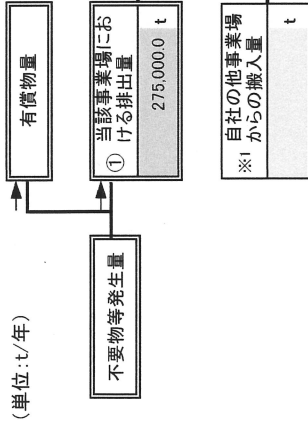
2-2 法定 自主

事業場名称： 松上産業株式会社 山北工場

別紙処理フロー
令和4年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類

イ. 汚泥
※ 本用紙では産業廃棄物の種類ごとに枚の記載となります。異なる産業廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

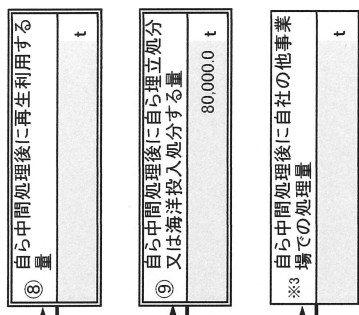


(目的別内訳)

| | |
|-----------|---|
| 再生利用前委託量 | t |
| 最終処分前委託量 | t |
| 下水等放流前委託量 | t |

注) 右上のフローには、令和4年度の目標量を記載してください。下の表には、令和3年度実績を記載してください。なお、様式3を合わせて提出する場合には、先に様式3を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するとこちらに数値が反映されます。

| 項目 | 令和3年度実績 |
|-----------------------------|-------------|
| ① 排出量 | 279,967.0 t |
| ②+③ 自ら再生利用を行った量 | 0.0 t |
| ⑤ 自ら熱回収を行った量 | 0.0 t |
| ⑦ 自ら中間処理により減量した量 | 195,977.0 t |
| ③+④ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 | 83,990.0 t |
| ⑩ 全処理委託量 | 0.0 t |
| ⑪ 優良認定処理業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑬ 再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑭ 熱回収認定業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑮ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0.0 t |



(目的別内訳)

| | |
|-----------|---|
| 再生利用前委託量 | t |
| 最終処分前委託量 | t |
| 下水等放流前委託量 | t |

| | |
|-------------|-------|
| b-1 中間処理委託量 | 0.0 t |
| b-2 最終処分委託量 | t |

(目的別内訳)

| | |
|-----------|---|
| 再生利用前委託量 | t |
| 最終処分前委託量 | t |
| 下水等放流前委託量 | t |

| | |
|----------------------|-------|
| ⑩のうち再生利用業者への処理委託量 | 0.0 t |
| ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 | t |
| ⑩のうち熱回収を行う業者以外の処理委託量 | t |

【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】

- ア. 燃え殻
- イ. 汚泥
- ウ. 廃油
- エ. 廃酸
- オ. 廃アルカリ
- カ. 廃プラスチック類
- キ. 紙くず
- ク. 繊維くず
- コ. 動植物性残さ
- サ. 動物系固形不燃物
- シ. ゴムくず
- ス. 金属くず
- セ. ガラス・コンクリート・陶磁器くず
- ソ. 灰さ
- タ. がれき類
- チ. 動物のふん尿
- ツ. 動物の死体
- テ. ばいじん
- ト. 混合廃棄物その他

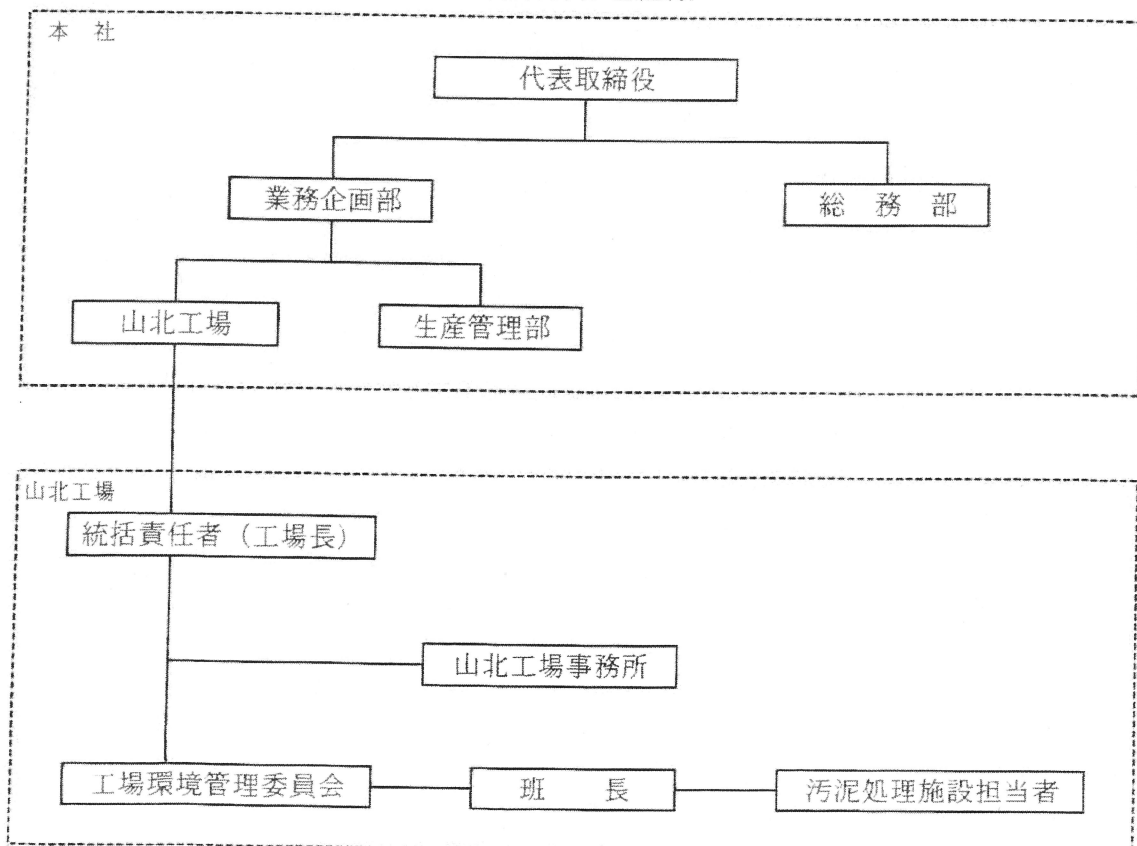
廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

松上産業株式会社

責任者及び管理組織図

| | | |
|----|-----------------------------------|---|
| | 統括責任者 | 所 属：山北工場 |
| | 廃棄物担当 | 組織名：汚泥管理 組織人数：2名 |
| 役割 | 工場環境 管理委員会 | <ul style="list-style-type: none"> ○廃棄物処理に関する検討 廃棄物の発生抑制、再生利用、中間処理、適正処理の推進、計画的な廃棄物の管理運営を行う上で必要な事項を検討する。 委員長 — 工場長 事務局 — 副工場長 委員 — 班長並びに汚泥処理施設担当者 |
| | 廃棄物処理 統括責任者 廃棄物処理 担当 | <ul style="list-style-type: none"> ○廃棄物処理の方針の策定 工場の廃棄物管理規定の策定・改廃 廃棄物処理に関する各種事項の決定・承認 ○廃棄物処理計画の作成 ○廃棄物管理状況の把握と改善策の検討 ○廃棄物処理施設の運転・維持管理状況の把握 ○監督官庁への各種報告 ○社員、関連会社に関する教育・啓発 ○その他関係する事項 |

廃棄物管理組織



場内水 フローシート

松上産業株式会社山北工場

